

小城市 こども計画(仮称)策定に関する調査
(若 者)

結果報告書

令和6年8月

小城市

目 次

調査の概要	1
調査の目的	1
調査の方法	1
報告書の留意点	1
集計結果	2
お住まいの地域についてうかがいます	2
あなたご自身のことについてうかがいます	2
あなたの日頃の意識と生活についてうかがいます	7
結婚についてうかがいます	14
将来、子どもをもつことなどについてうかがいます	20
小城市での暮らしや少子化問題などについてうかがいます	23

調査の概要

調査の目的

令和7年度～令和11年度の5年間の計画期間とする「小城市こども計画（仮称）」の策定にあたり、思春期、青年期の市民の意見を聴取し、計画に反映するため、本調査を実施しました。

調査の方法

(1)調査対象

住民基本台帳から15歳～39歳（令和6年4月1日時点）の方1,000名を無作為抽出

(2)調査時期

令和6年6月21日～令和6年7月21日

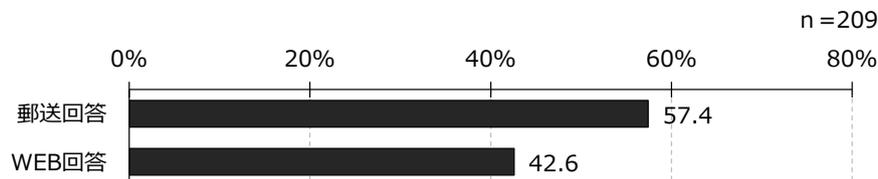
(3)調査方法

郵送配付／郵送回収及びWEB回答

(4)配付・回収状況

配付数	有効回答数	有効回収率
1,000票	209票	20.9%

(5)郵送回答(調査票用紙記入)とWEB回答の割合



報告書の留意点

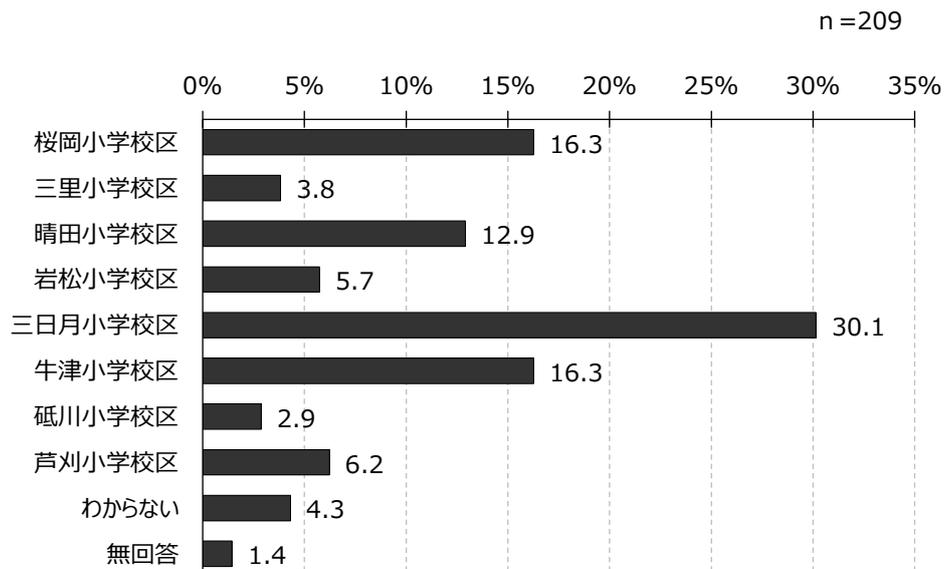
- 「集計結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当設問においては該当者数）を100%として算出し、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記します。そのため、割合の合計が100%にならない場合があります。
- 複数回答(2つ以上選ぶ問)の設問では、すべての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果又は回答者が皆無であることを表します。
- 図表の記載にあたり調査票の設問文、グラフ及び文章中の選択肢を一部簡略化している場合があります。

集計結果

お住まいの地域についてうかがいます

問1 小城市のどちらにお住まいですか。小学校区でお答えください。

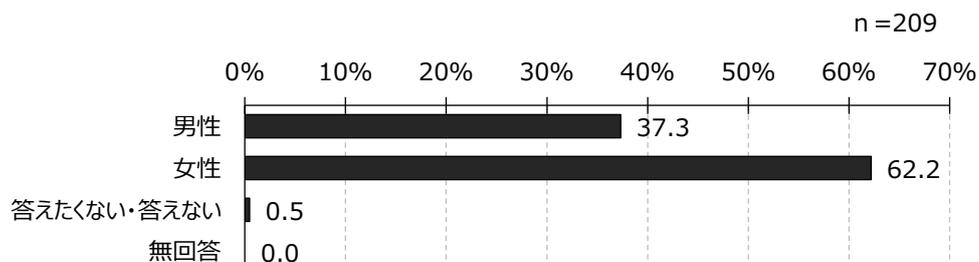
「三日月小学校区」が 30.1%と最も多く、「桜岡小学校区」及び「牛津小学校区」が 16.3%、「晴田小学校区」が 12.9%、「芦刈小学校区」が 6.2%となっています。



あなたご自身のことについてうかがいます

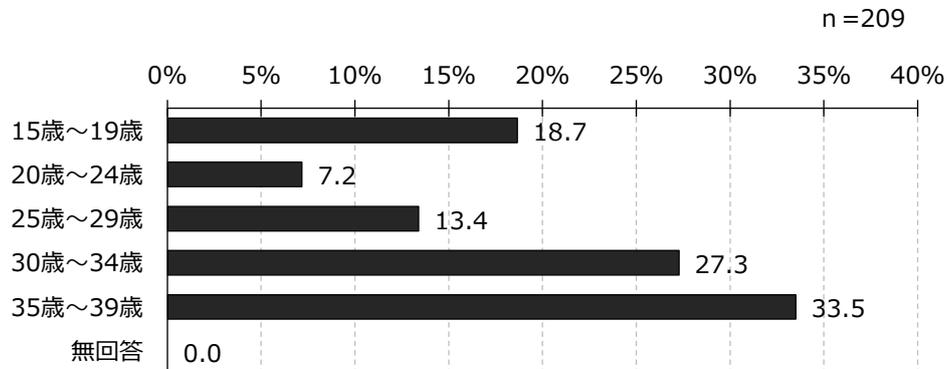
問2 あなたの性別をお答えください。

「女性」が 62.2%と最も多く、「男性」が 37.3%、「答えたくない・答えない」が 0.5%となっています。



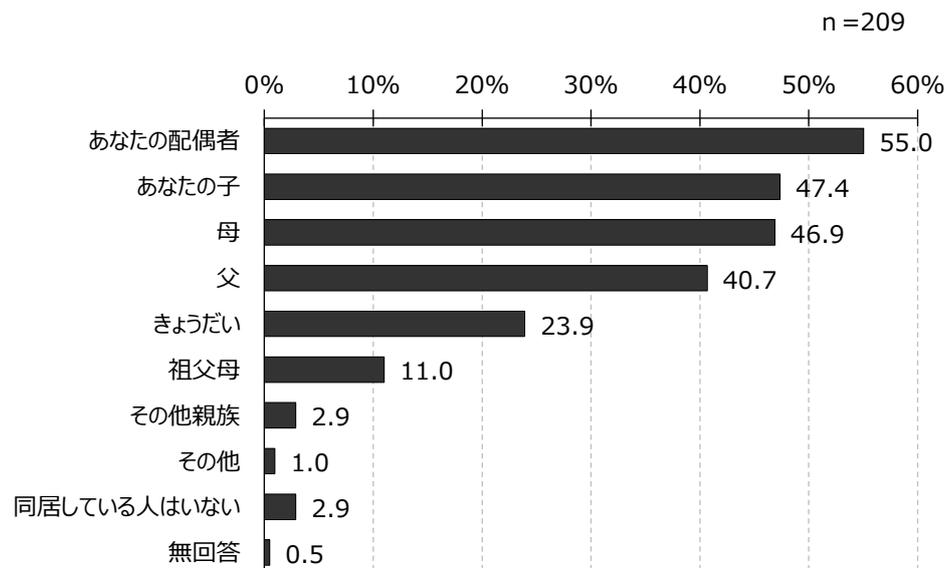
問3 あなたの年齢をお答えください。

「35歳～39歳」が33.5%と最も多く、「30歳～34歳」が27.3%、「15歳～19歳」が18.7%、「25歳～29歳」が13.4%、「20歳～24歳」が7.2%となっています。



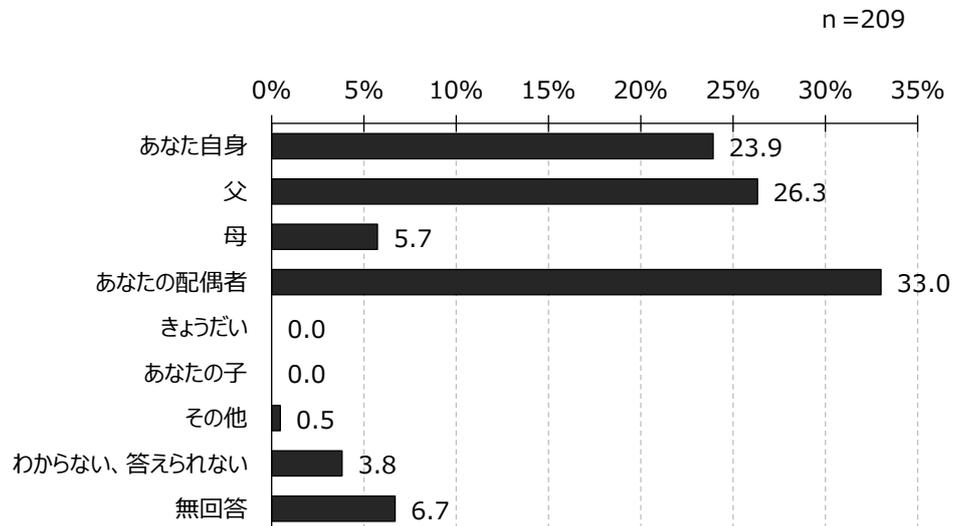
問4 現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。(複数回答)

「あなたの配偶者」が55.0%と最も多く、「あなたの子」が47.4%、「母」が46.9%、「父」が40.7%、「きょうだい」が23.9%となっています。



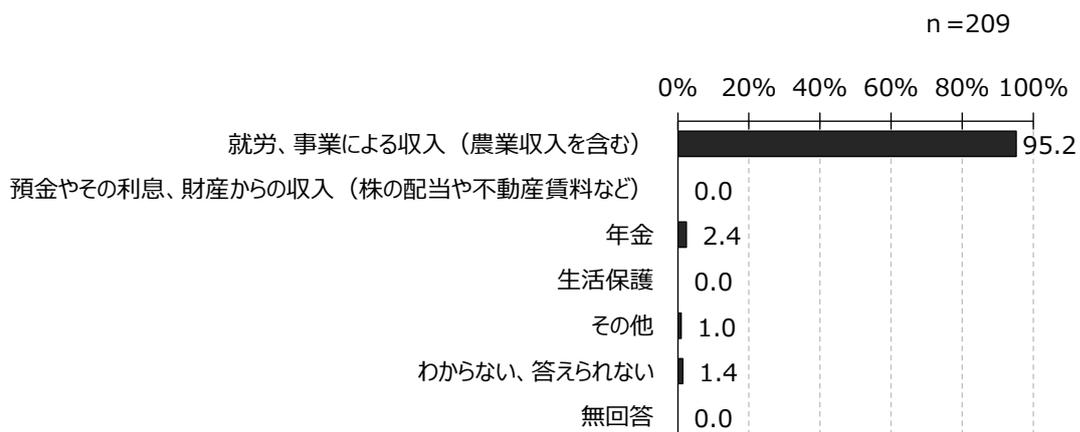
問5 あなたの家の生計を支えている方は主にどなたですか。仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。

「あなたの配偶者」が 33.0%と最も多く、「父」が 26.3%、「あなた自身」が 23.9%、「母」が 5.7%、「わからない、答えられない」が 3.8%となっています。



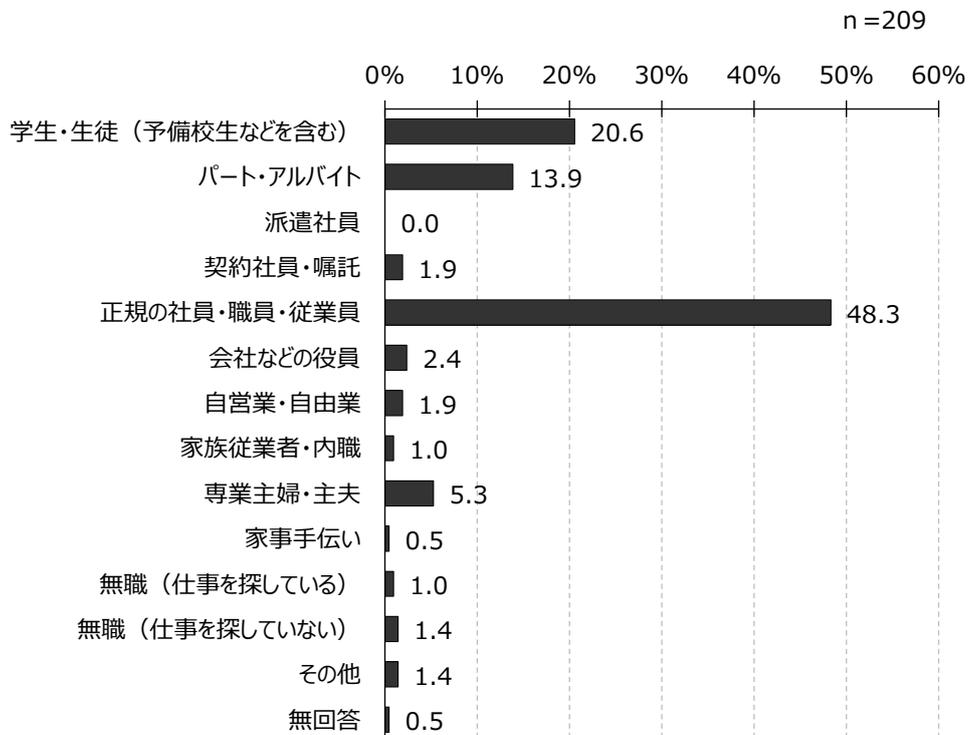
問6 あなたの家の生計を支えている方の主な収入源は何ですか。

「就労、事業による収入（農業収入を含む）」が 95.2%と多数を占めています。



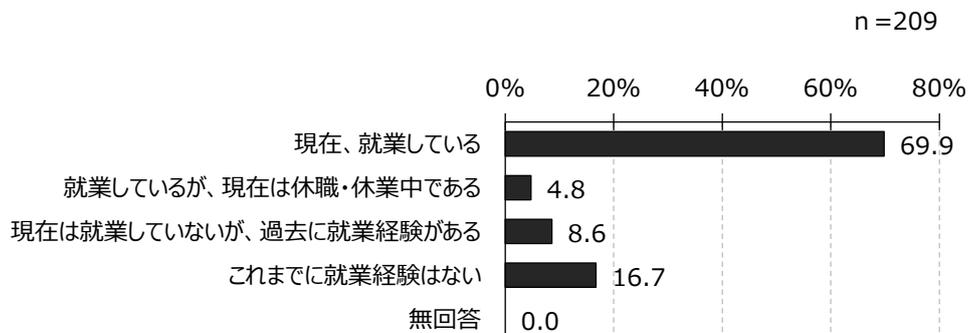
問7 あなたの現在の仕事をお答えください。

「正規の社員・職員・従業員」が48.3%と最も多く、「学生・生徒（予備校生などを含む）」が20.6%、「パート・アルバイト」が13.9%、「専業主婦・主夫」が5.3%、「会社などの役員」が2.4%となっています。



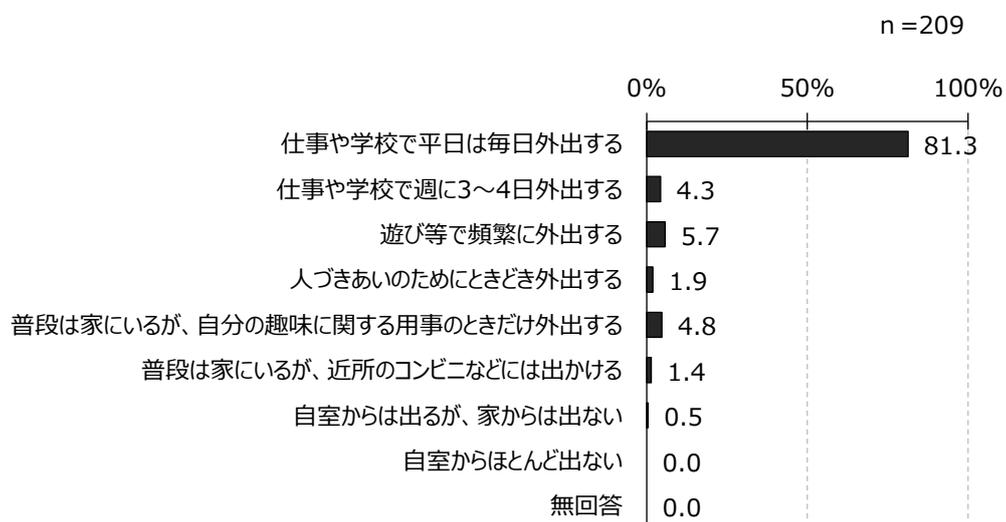
問8 あなたの就業経験についてお答えください。（パート・アルバイトを含む）

「現在、就業している」が69.9%と最も多く、「これまでに就業経験はない」が16.7%、「現在は就業していないが、過去に就業経験がある」が8.6%、「就業しているが、現在は休職・休業中である」が4.8%となっています。



問9 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。

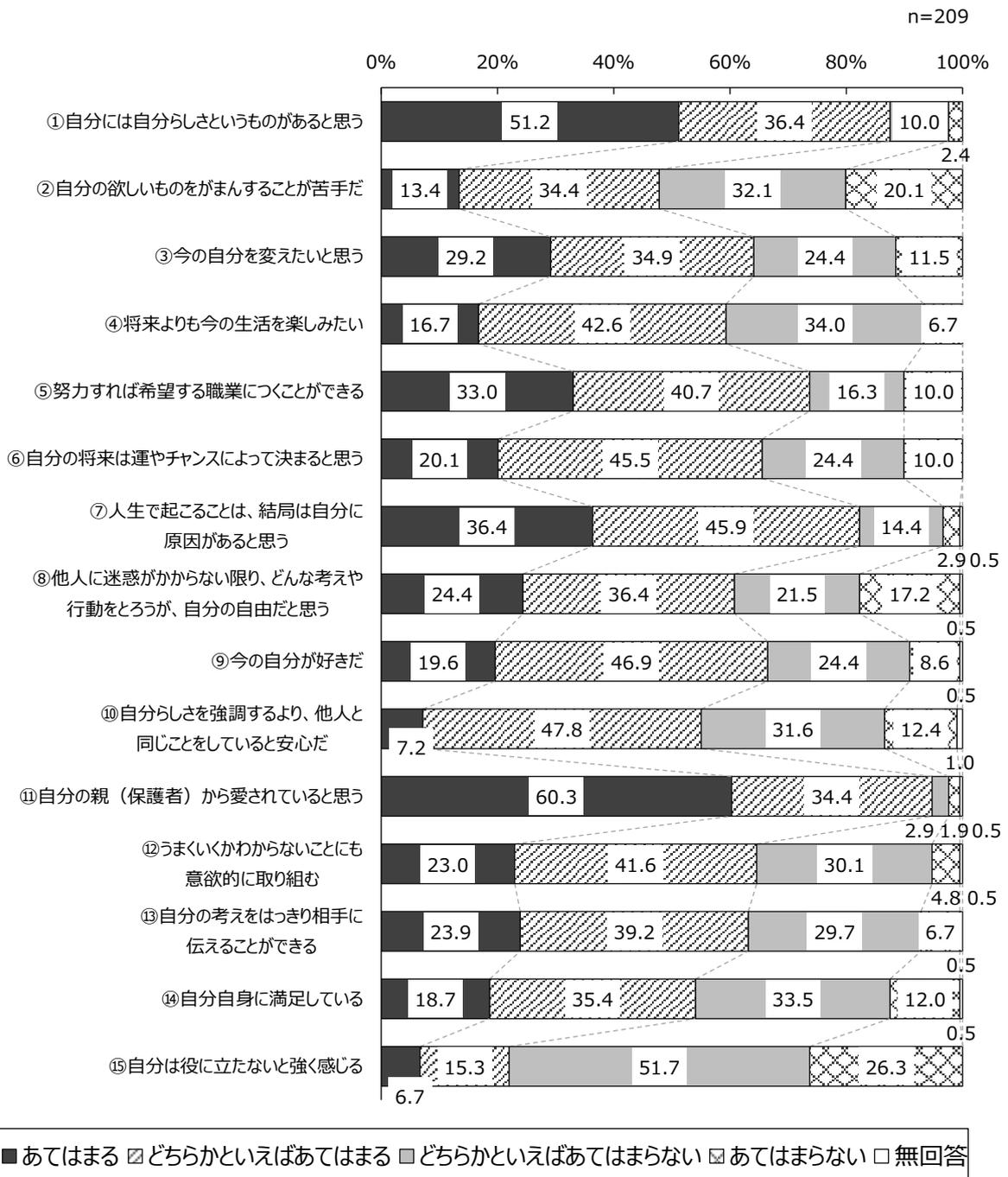
「仕事や学校で平日は毎日外出する」が81.3%と最も多く、「遊び等で頻繁に外出する」が5.7%、「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみときだけ外出する」が4.8%、「仕事や学校で週に3~4日外出する」が4.3%、「人づきあいのためにときどき外出する」が1.9%となっています。



あなたの日頃の意識と生活についてうかがいます

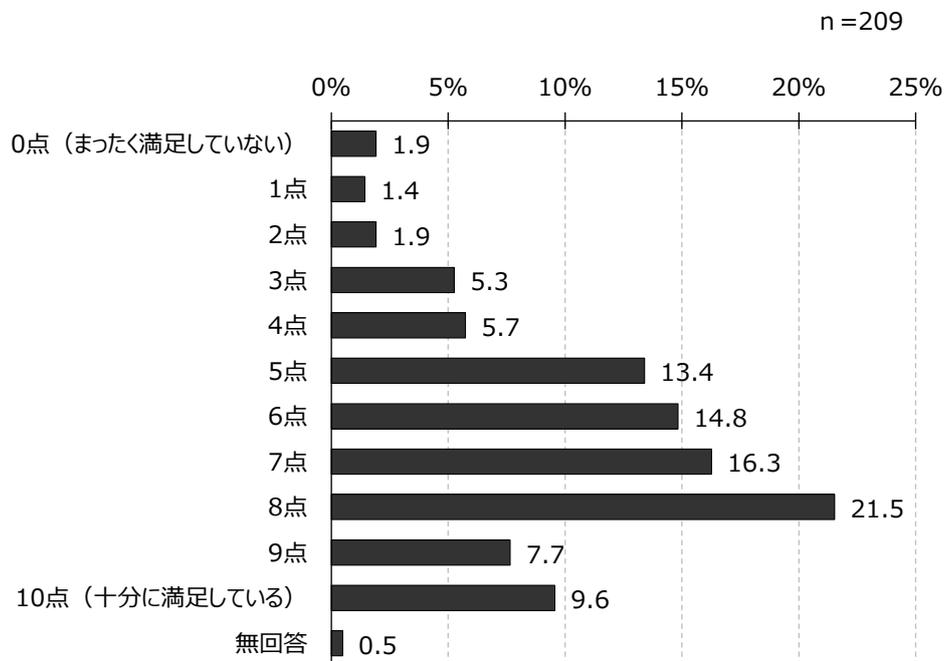
問 10 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。

「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」との回答が多いものは、順に『⑪自分の親（保護者）から愛されていると思う』94.7%、『①自分には自分らしさというものがあると思う』87.6%、『⑦人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う』82.3%となっています。



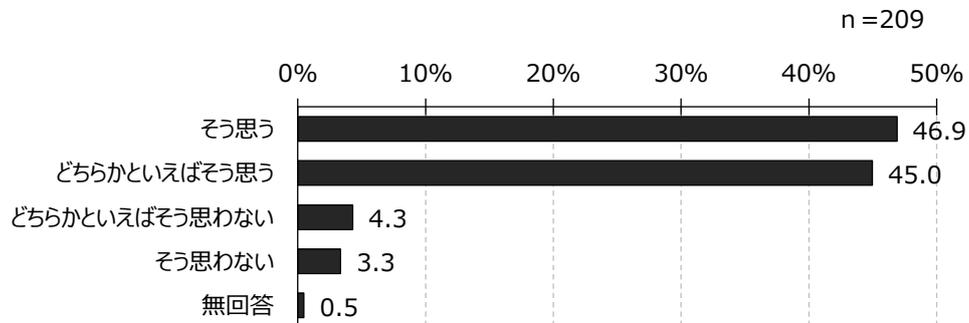
問 11 全体として、あなたは最近の生活に、10 点満点でどのくらい満足していますか。「0」(まったく満足していない)から「10」(十分に満足している)の数字を選んでください。

「8 点」が 21.5%と最も多く、「7 点」が 16.3%、「6 点」が 14.8%、「5 点」が 13.4%、「10 点 (十分に満足している)」が 9.6%となっています。



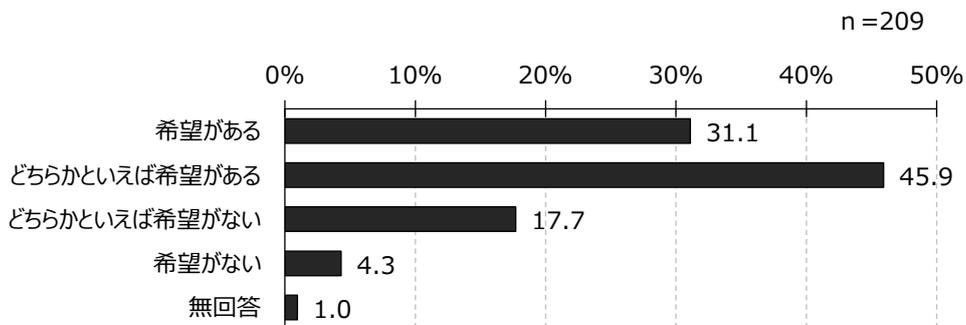
問 12 今、自分が幸せだと思えますか。あなたの実感をお答えください。

「そう思う」が46.9%と最も多く、「どちらかといえばそう思う」が45.0%、「どちらかといえばそう思わない」が4.3%、「そう思わない」が3.3%となっています。



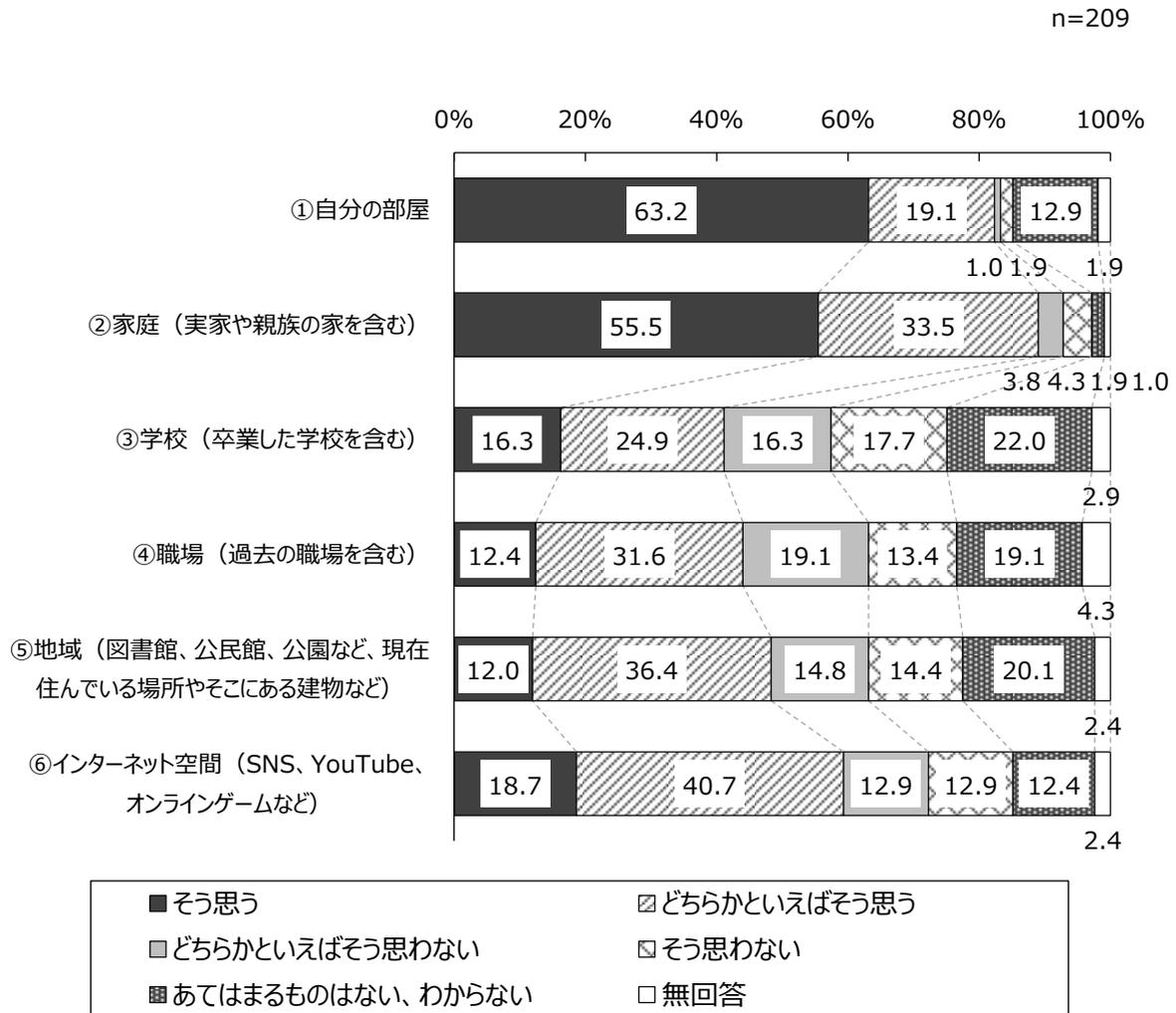
問 13 あなたは自分の将来について明るい希望を持っていますか。

「どちらかといえば希望がある」が45.9%と最も多く、「希望がある」が31.1%、「どちらかといえば希望がない」が17.7%、「希望がない」が4.3%となっています。



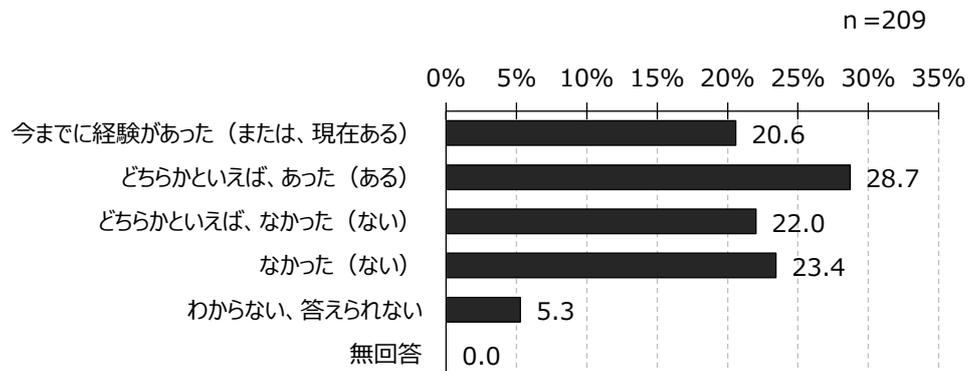
問 14 次の場所は、今のあなたにとって居場所(ほっとできる場所、居心地の良い場所など)になっていますか。

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」との回答が多いものは、順に『②家庭（実家や親族の家を含む）』89.0%、『①自分の部屋』82.3%、『⑥インターネット空間（SNS、YouTube、オンラインゲームなど）』59.4%となっています。



問 15 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。

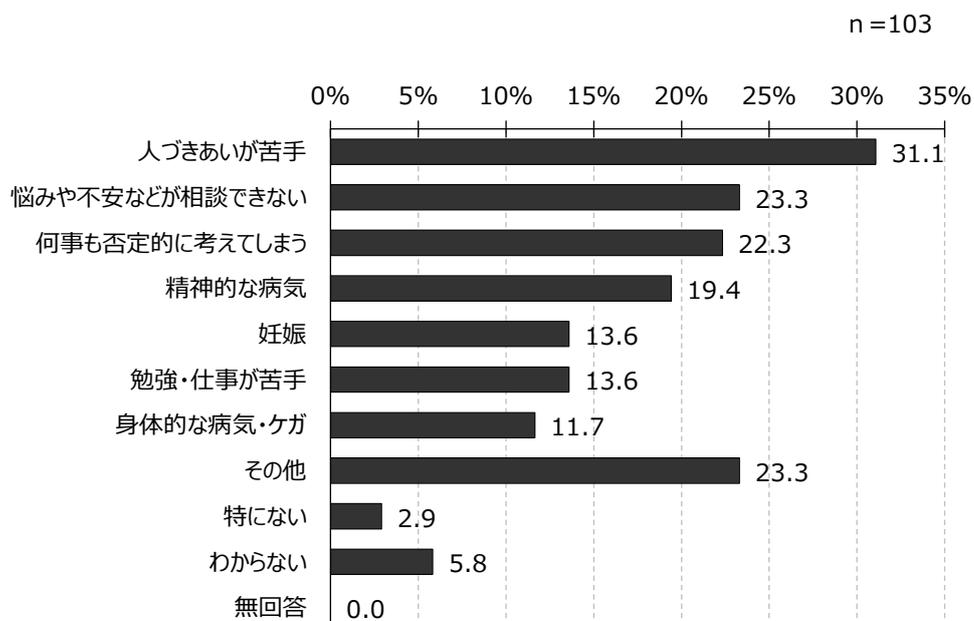
「どちらかといえば、あった(ある)」が28.7%と最も多く、「なかった(ない)」が23.4%、「どちらかといえば、なかった(ない)」が22.0%、「今までに経験があった(または、現在ある)」が20.6%、「わからない、答えられない」が5.3%となっています。



問15で「今までに経験があった(または、現在ある)」「どちらかといえば、あった(ある)」と答えた方

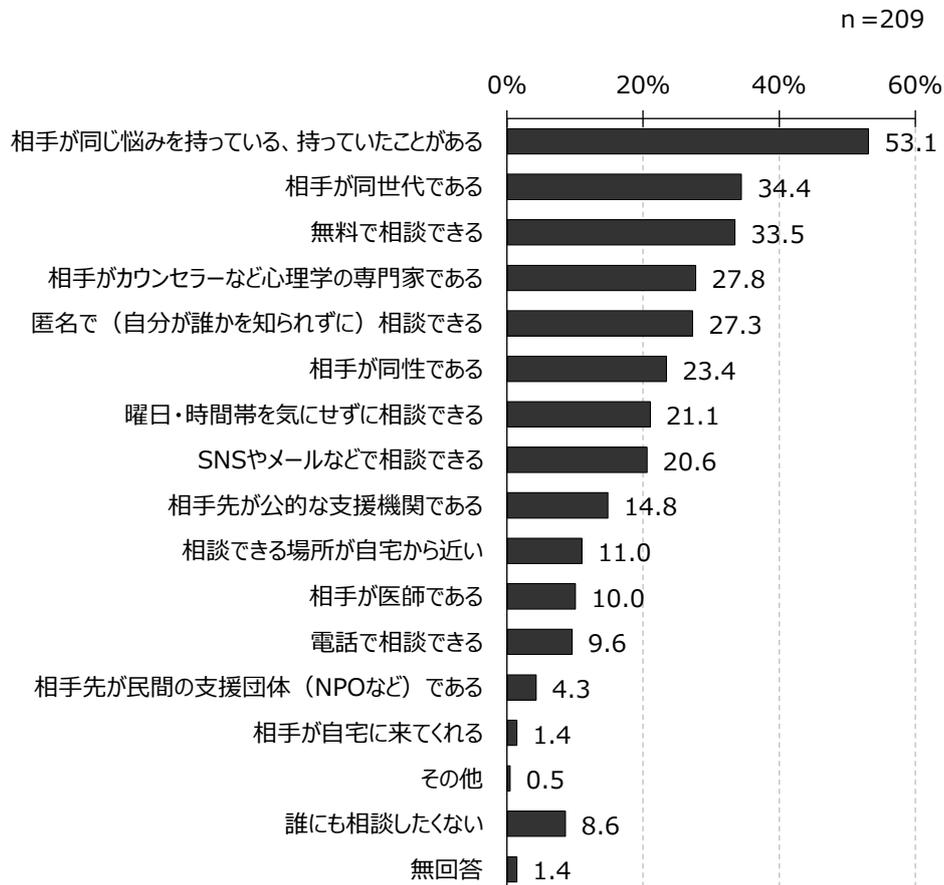
問 15-1 そうした問題を経験した、または現在経験している主な原因は何ですか。(複数回答)

「人づきあいが苦手」が31.1%と最も多く、「悩みや不安などが相談できない」及び「その他」が23.3%、「何事も否定的に考えてしまう」が22.3%、「精神的な病気」が19.4%となっています。



問 16 あなたが社会生活や日常生活を円滑に送ることができなくなった場合、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら相談したいと思いますか。(複数回答)

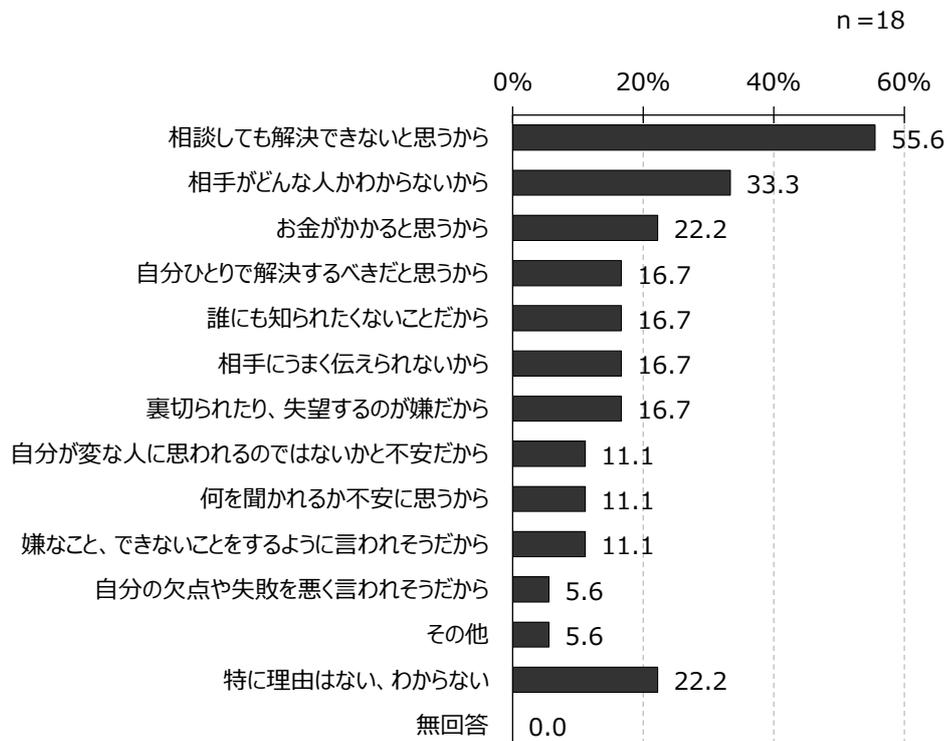
「相手と同じ悩みを持っている、持っていたことがある」が53.1%と最も多く、「相手と同世代である」が34.4%、「無料で相談できる」が33.5%、「相手がカウンセラーなど心理学の専門家である」が27.8%、「匿名で（自分が誰かを知られずに）相談できる」が27.3%となっています。



問16で「誰にも相談したくない」と答えた方

問 16-1 相談したくないと思う理由は何ですか。(複数回答)

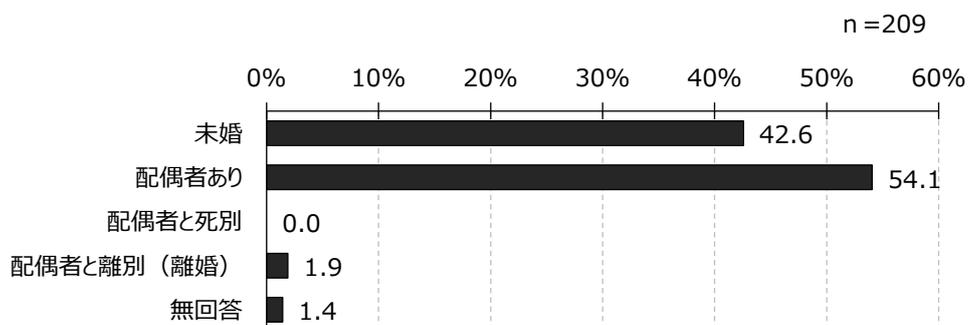
「相談しても解決できないと思うから」が55.6%と最も多く、「相手がどんな人かわからないから」が33.3%、「お金がかかると思うから」及び「特に理由はない、わからない」が22.2%となっています。



結婚についてうかがいます

問 17 あなたの現在の婚姻状況(初婚・再婚の別を問わず)をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。

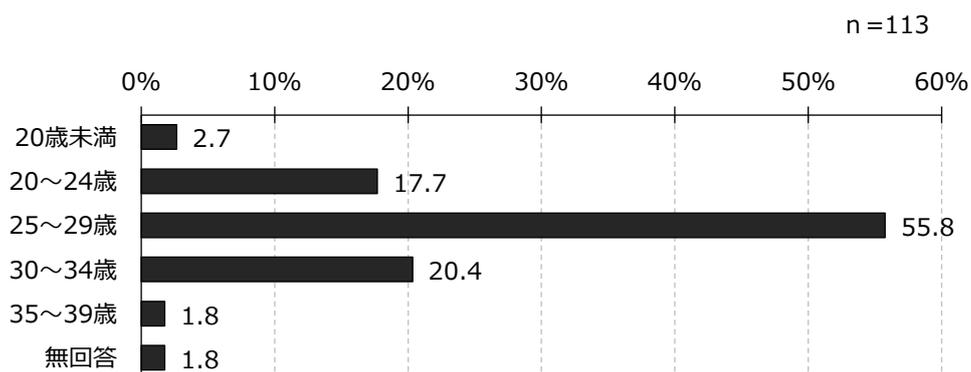
「配偶者あり」が54.1%と最も多く、「未婚」が42.6%、「配偶者と離別(離婚)」が1.9%となっています。



問18~19は、現在結婚している方(問17で「配偶者あり」と答えた方)

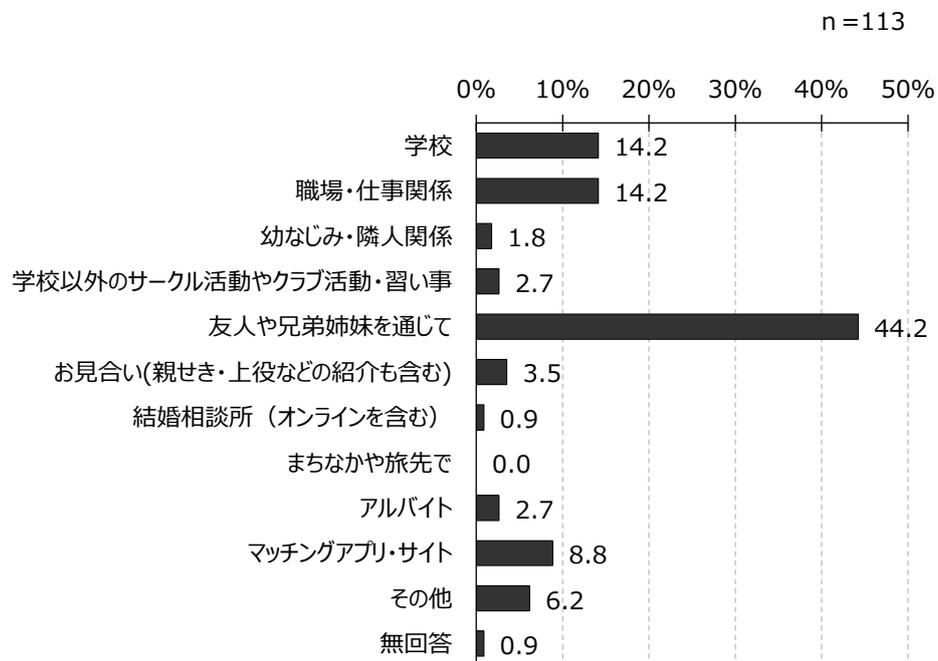
問 18 あなたが結婚した時の年齢を教えてください。

「25~29歳」が55.8%と最も多く、「30~34歳」が20.4%、「20~24歳」が17.7%、「20歳未満」が2.7%、「35~39歳」が1.8%となっています。



問 19 配偶者・パートナーとはどのようなきっかけで知り合いになりましたか。

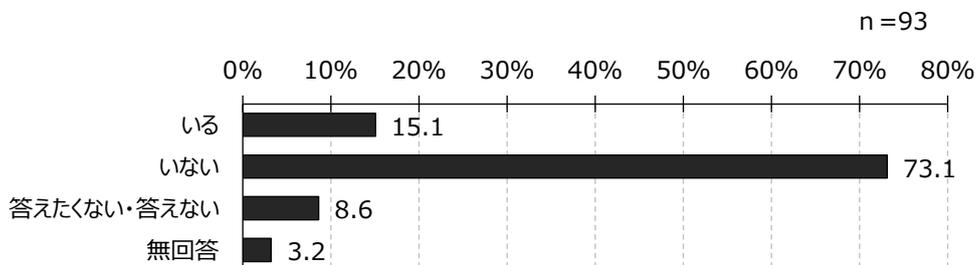
「友人や兄弟姉妹を通じて」が44.2%と最も多く、「学校」及び「職場・仕事関係」が14.2%、「マッチングアプリ・サイト」が8.8%、「その他」が6.2%となっています。



20～23は、現在結婚していない方(問 17 で「配偶者あり」以外の方)

問 20 現在、交際している人はいますか。

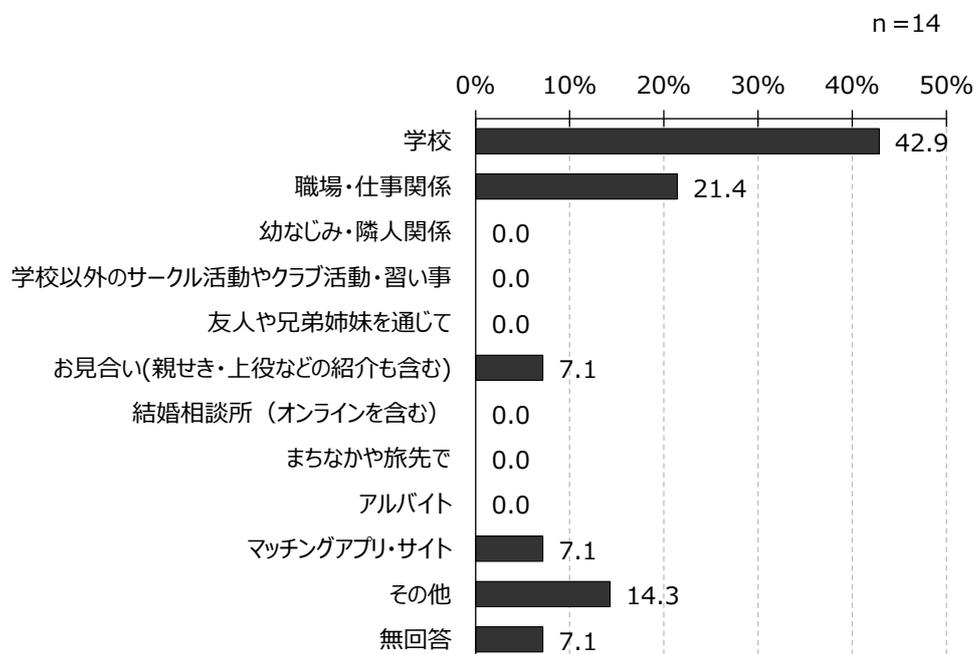
「いない」が 73.1%と最も多く、「いる」が 15.1%、「答えたくない・答えない」が 8.6%となっています。



問20で「いる」と答えた方

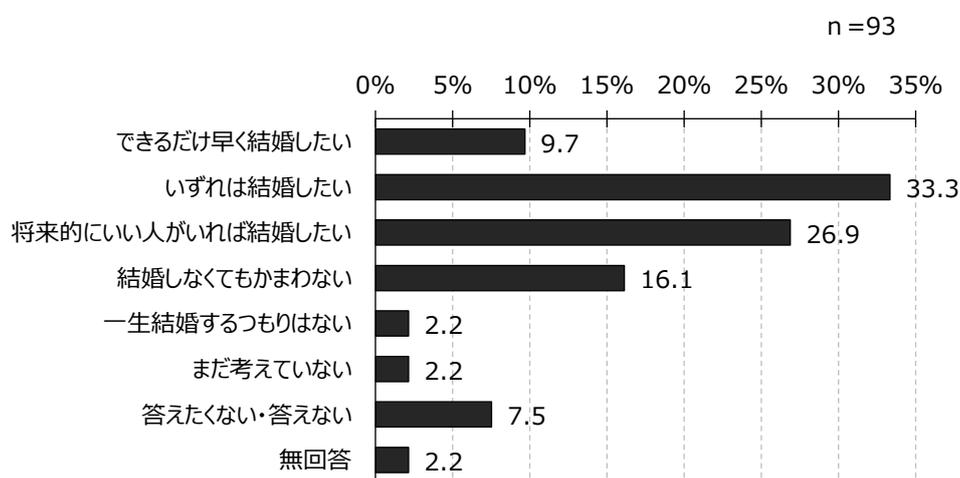
問 20-1 交際相手とはどのようなきっかけで知り合いになりましたか。

「学校」が 42.9%と最も多く、「職場・仕事関係」が 21.4%、「その他」が 14.3%、「お見合い(親せき・上役などの紹介も含む)」及び「マッチングアプリ・サイト」が 7.1%となっています。



問 21 結婚についてどのように考えていますか。

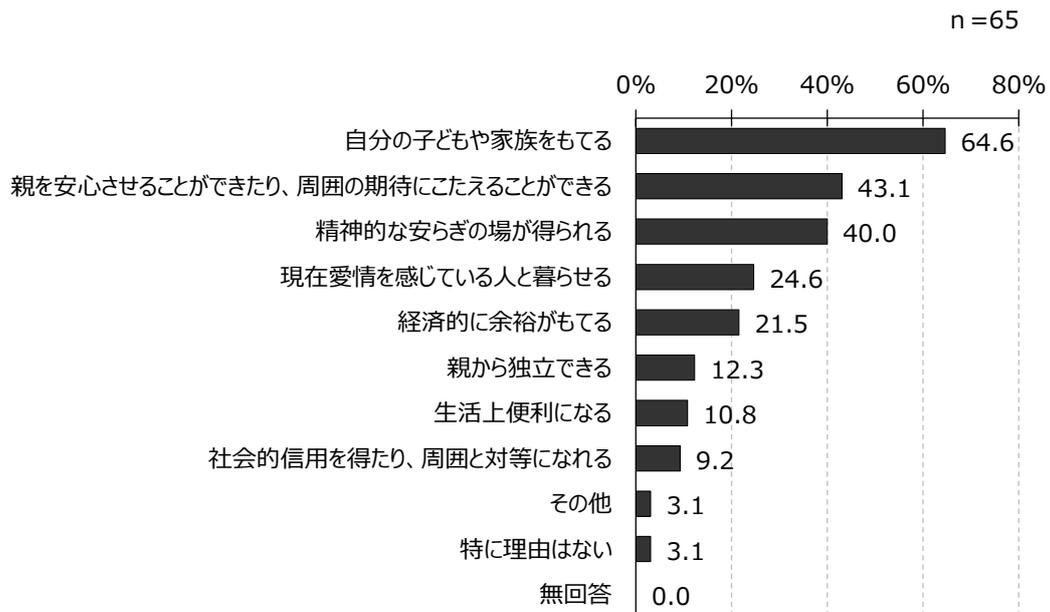
「いずれは結婚したい」が33.3%と最も多く、「将来的にいい人がいれば結婚したい」が26.9%、「結婚しなくてもかまわない」が16.1%、「できるだけ早く結婚したい」が9.7%、「答えたくない・答えない」が7.5%となっています。



問21で「できるだけ早く結婚したい」「いずれは結婚したい」「将来的にいい人がいれば結婚したい」と答えた方

問 22 結婚したいと思う理由は何ですか。(複数回答)

「自分の子どもや家族をもてる」が 64.6%と最も多く、「親を安心させることができたり、周囲の期待にこたえることができる」が 43.1%、「精神的な安らぎの場が得られる」が 40.0%、「現在愛情を感じている人と暮らせる」が 24.6%、「経済的に余裕がもてる」が 21.5%となっています。

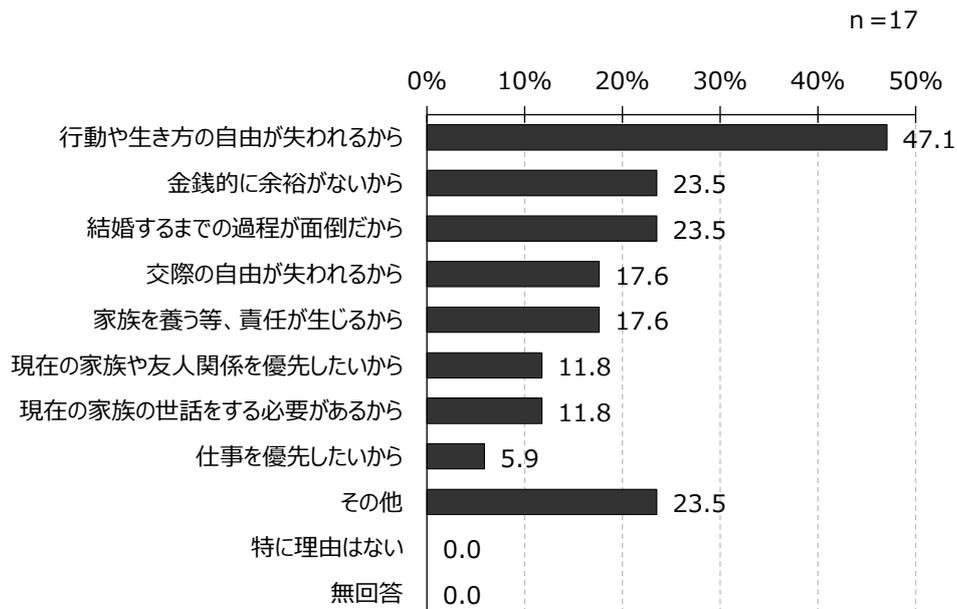


問21で「結婚しなくてもかまわない」「一生結婚するつもりはない」と答えた方

問 23 結婚しなくてもかまわない、一生結婚するつもりはないと思う理由は何ですか。

(複数回答)

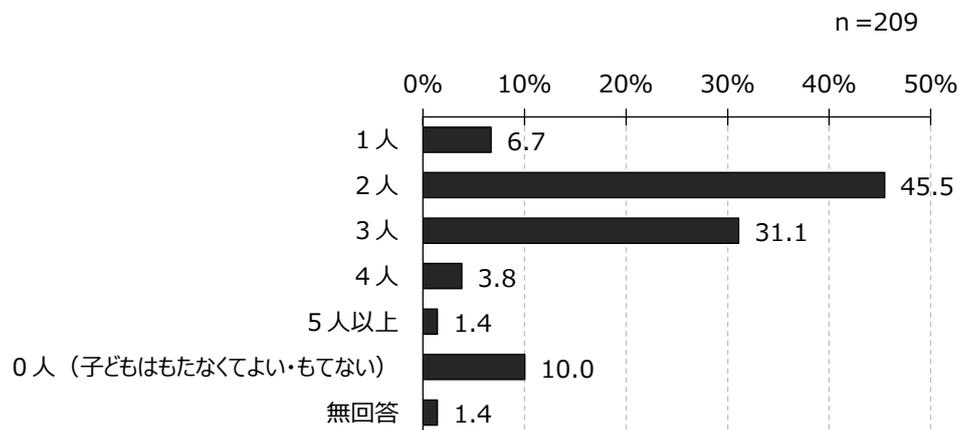
「行動や生き方の自由が失われるから」が47.1%と最も多く、「金銭的に余裕がないから」、「結婚するまでの過程が面倒だから」及び「その他」が23.5%、「交際の自由が失われるから」及び「家族を養う等、責任が生じるから」が17.6%となっています。



将来、子どもをもつことなどについてうかがいます

問 24 あなたは将来的に子どもを何人もちたいですか。

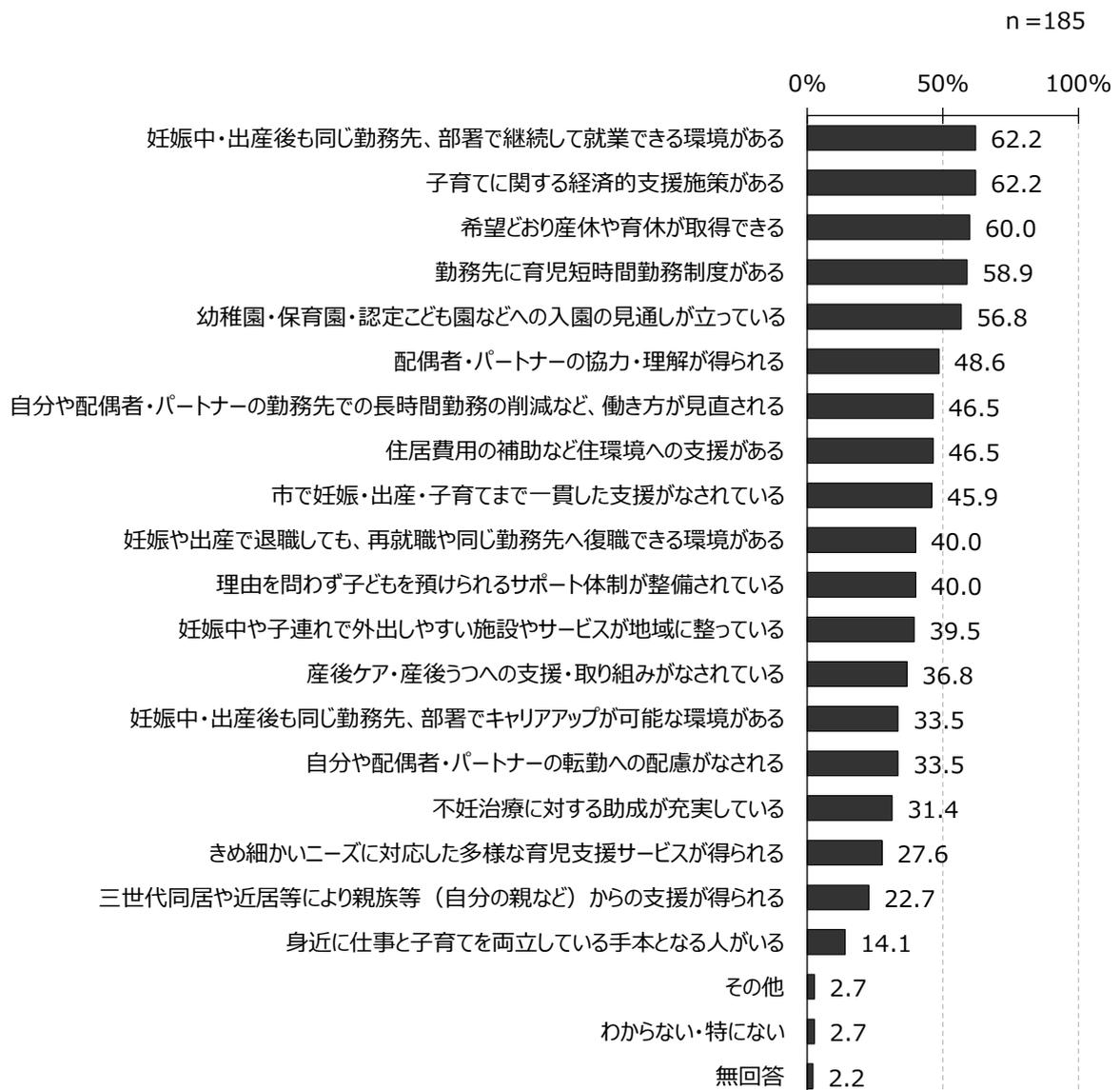
「2人」が45.5%と最も多く、「3人」が31.1%、「0人(子どもはもたなくてよい・もてない)」が10.0%、「1人」が6.7%、「4人」が3.8%となっています。



問24の、もちたい子どもの数で「0人(子どもはもたなくてよい・もてない)」以外と答えた方

問 25 希望する子どもの数をもてるようになるには、どのようなことがあればよいと思いますか。(複数回答)

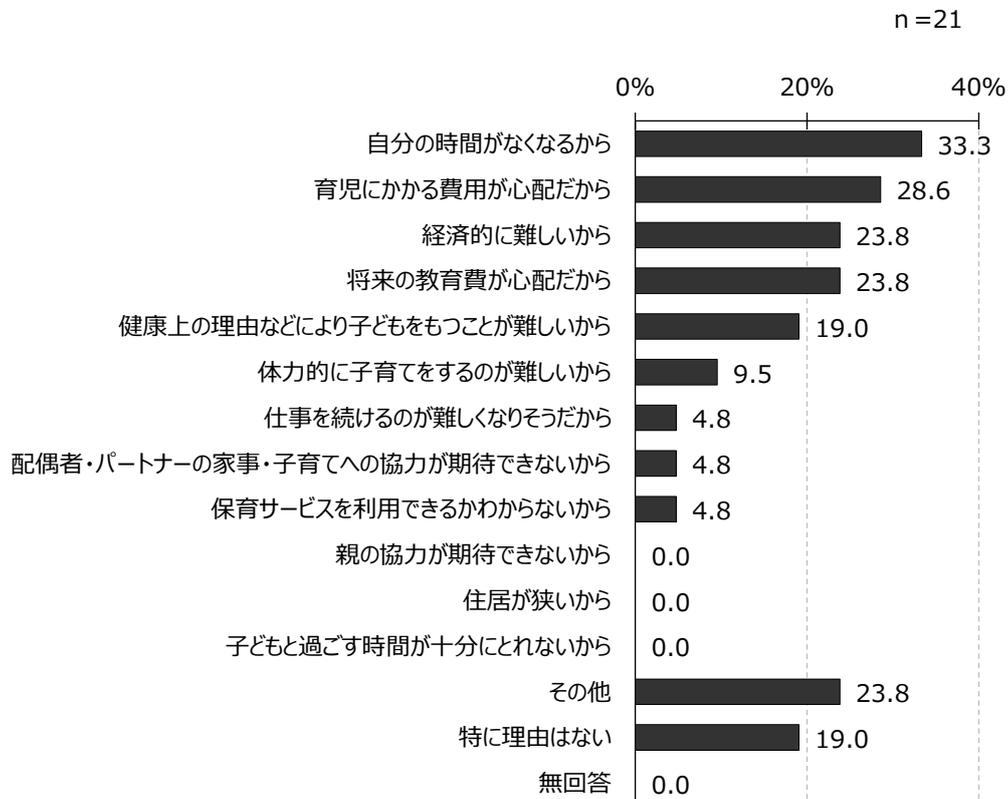
「妊娠中・出産後も同じ勤務先、部署で継続して就業できる環境がある」及び「子育てに関する経済的支援施策がある」が62.2%、「希望どおり産休や育休が取得できる」が60.0%、「勤務先に育児短時間勤務制度がある」が58.9%、「幼稚園・保育園・認定こども園などへの入園の見通しが立っている」が56.8%となっています。



問24の、もちたい子どもの数で「0人(子どもはもたなくてよい・もてない)」と答えた方

問 26 子どもをもたない(もてないと思う)理由は何ですか。(複数回答)

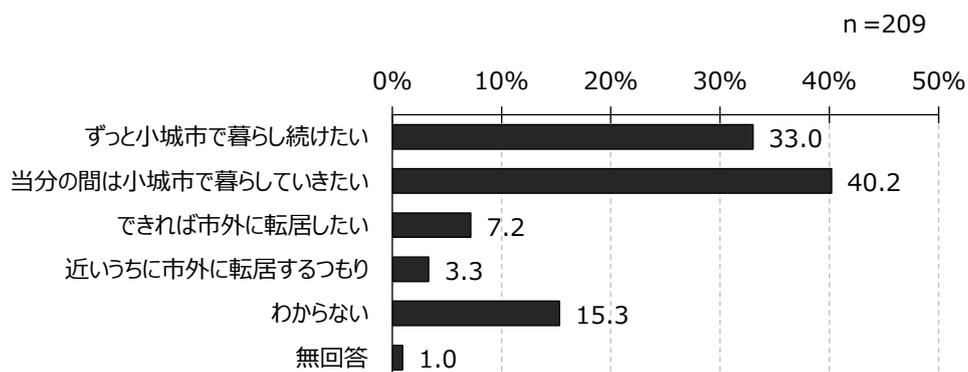
「自分の時間がなくなるから」が33.3%と最も多く、「育児にかかる費用が心配だから」が28.6%、「経済的に難しいから」、「将来の教育費が心配だから」及び「その他」が23.8%となっています。



小城市での暮らしや少子化問題などについてうかがいます

問 27 あなたは今後も小城市に住み続けたいと思いますか。

「当分の間は小城市で暮らしていきたい」が40.2%と最も多く、「ずっと小城市で暮らし続けたい」が33.0%、「わからない」が15.3%、「できれば市外に転居したい」が7.2%、「近いうちに市外に転居するつもり」が3.3%となっています。

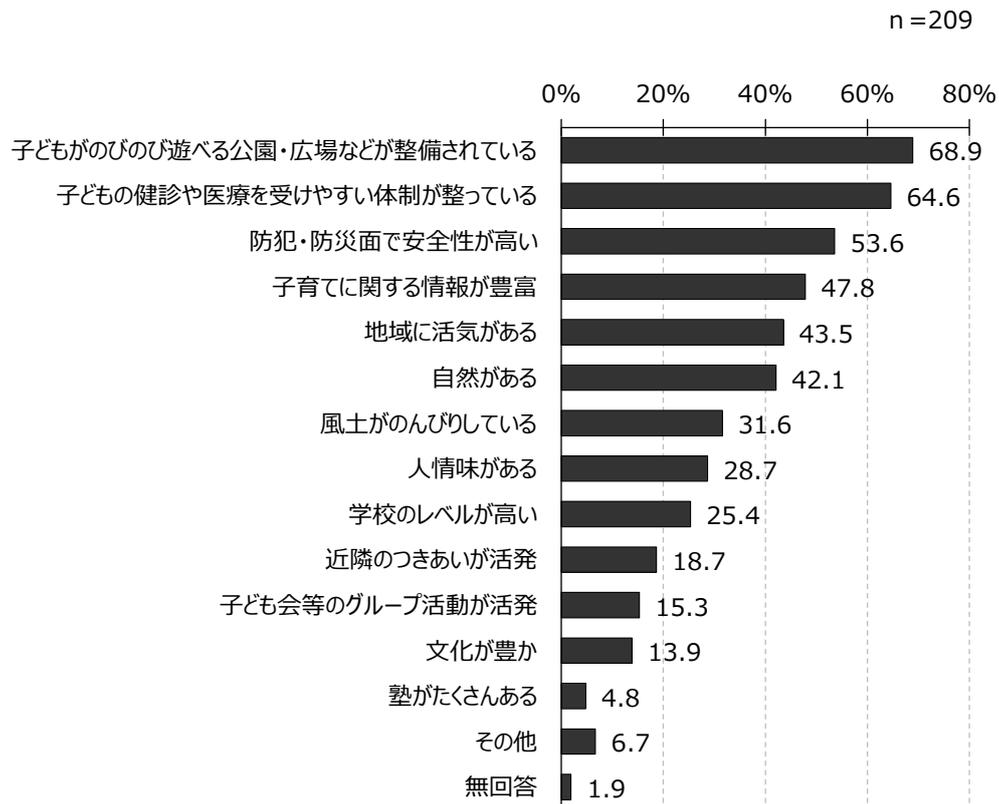


問28 本市では現在、「小城市こども計画(仮称)」の策定に向けて準備を進めているところです。

あなたは、小城市が子どもや子育てにやさしい社会となるために何が重要だと思いますか。

(複数回答)

「子どもがのびのび遊べる公園・広場などが整備されている」が68.9%と最も多く、「子どもの健診や医療を受けやすい体制が整っている」が64.6%、「防犯・防災面で安全性が高い」が53.6%、「子育てに関する情報が豊富」が47.8%、「地域に活気がある」が43.5%となっています。

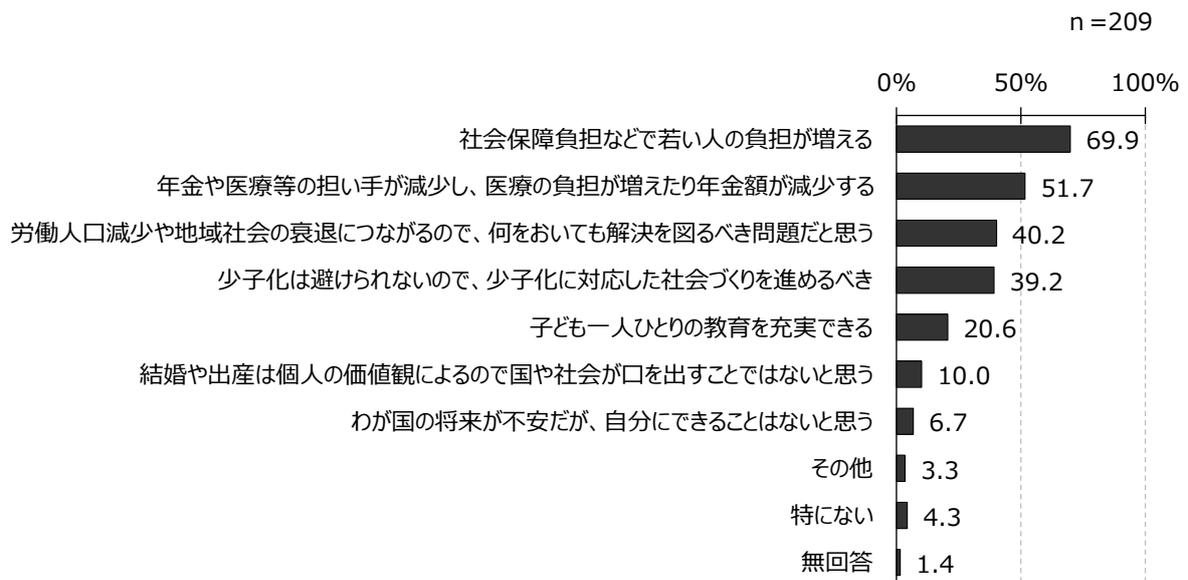


問 29 わが国では現在、少子化の進行が大きな問題となっています。

次のような少子化に対する考え方のうち、あなたの考えに近いものを教えてください。

(複数回答)

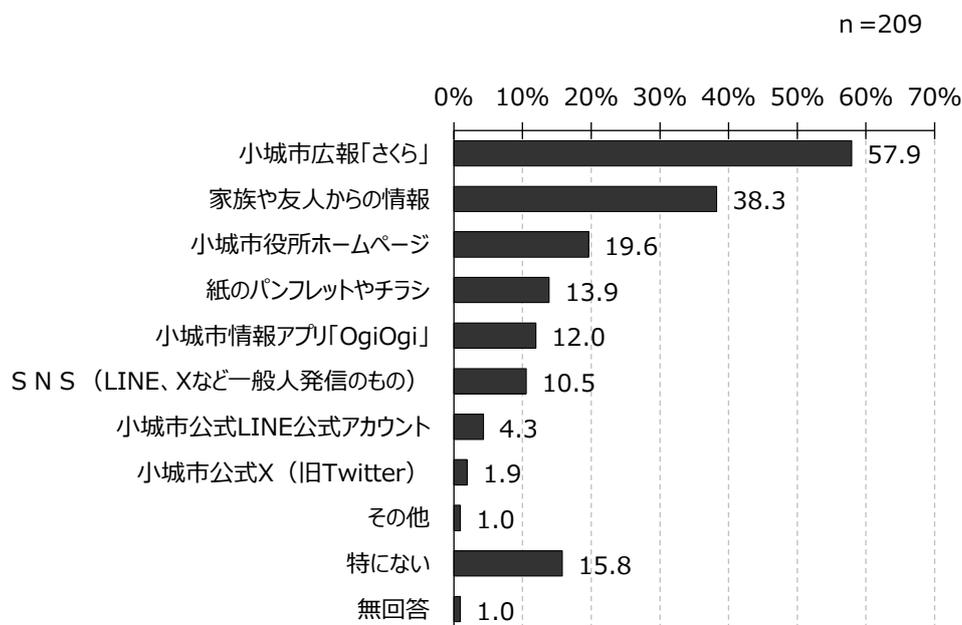
「社会保障負担などで若い人の負担が増える」が 69.9%と最も多く、「年金や医療等の担い手が減少し、医療の負担が増えたり年金額が減少する」が 51.7%、「労働人口減少や地域社会の衰退につながるので、何をおいても解決を図るべき問題だと思う」が 40.2%、「少子化は避けられないので、少子化に対応した社会づくりを進めるべき」が 39.2%、「子ども一人ひとりの教育を充実できる」が 20.6%となっています。



問 30 あなたは小城市での暮らしに関わる情報などをどのような方法で入手していますか。また、今後、どのような方法で入手したいですか。(複数回答)

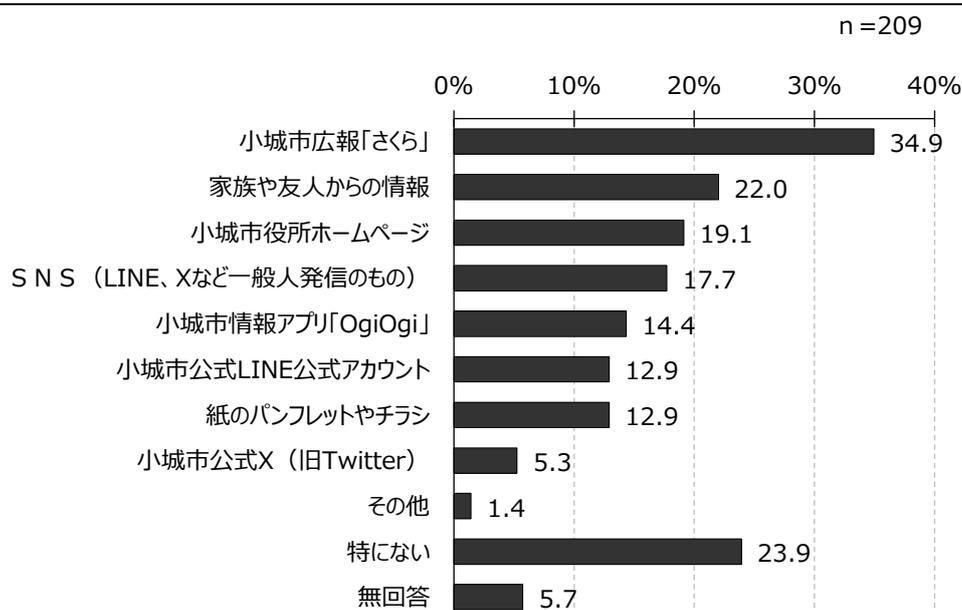
A 現在の入手方法

「小城市広報「さくら」」が57.9%と最も多く、「家族や友人からの情報」が38.3%、「小城市役所ホームページ」が19.6%、「特にない」が15.8%、「紙のパンフレットやチラシ」が13.9%となっています。



B 今後、使いたい方法

「小城市広報「さくら」」が34.9%と最も多く、「特にない」が23.9%、「家族や友人からの情報」が22.0%、「小城市役所ホームページ」が19.1%、「S N S (LINE、Xなど一般人発信のもの)」が17.7%となっています。



問 31 最後に、若い世代を取り巻く環境について日頃感じていることや、市へのご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。(自由記述)

75 件の記入がありました。主な意見は以下のとおりです。

主な意見	件数
子育て支援の充実を求める声	20
公園や遊び場の増設希望	14
保育園や学童の不足に対する不安	10
若者向けの支援や施策の充実を求める声	9
税金や物価の負担に対する不満	7
商業施設や企業の誘致希望	7
交通手段やインフラの整備要望	6
地域の治安や安全対策の要望	4
行政サービスの拡充要望	2
公共施設やインフラの改善要望	1

小城市 こども計画(仮称)策定に関する調査（若者）
結果報告書

発行年月：令和6年8月

発行：小城市 福祉部 社会福祉課

電話：0952-37-6107